



<来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位: 億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オペ期日	オペスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
9/13 (月)	+ 400	+ 6,400	+ 6,800	国庫短期証券 発行・償還 (3M)	国債補完供給 + 200 CP等買入 ▲ 200		米:財政収支 (8月)
9/14 (火)	トシ	+ 3,000	+ 3,000				日:鉱工業生産 (7月) 米:CPI (8月)
9/15 (水)	トシ	▲ 7,000	▲ 7,000		共通担保 (全) ▲ 2,500 貸出増加支援オペ ▲ 34,000	CP等買入 + 5,000	米:鉱工業生産 (8月)
9/16 (木)	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 4,000				日:貿易収支 (8月) 米:新規失業保険申請件数(11日終了週)
9/17 (金)	▲ 2,000	▲ 7,000	▲ 9,000	国債発行 (20Y)			欧:ユーロ圏CPI (8月)

<インターバンク>

日銀当座預金残高は週初531兆9,800億円から始まった。8日の30年利付国債の発行により、530兆9,100億円まで減少したが、翌日の国債買入オペにより531兆9,700億円まで増加した。週末の10日には5年利付国債の発行もあり、528兆500億円まで減少し、越週した。

無担保コールON物加重平均金利は、週初、前営業日比+0.002%の△0.018%から始まった。一部オファーサイドが運用を控えるようになったこともあり、同金利は7日に△0.014%、8日には△0.009%まで上昇した。9日には2016年4月以来の高水準である△0.006%まで上昇した。週末3日積みみの10日は一部調達ニーズが減退する先が見られ、△0.010%に低下し、越週した。

ターム物は、ON物の上昇の影響をうけ、1W~2W物を中心に、主に△0.015%~△0.003%の水準で出合いが見られた。

また、日本銀行は9日に9月積み期におけるマクロ加算残高の算出に用いる基準比率を15.0%に定めることとした。

来週の主な予定は、国内で14日に鉱工業生産 (7月) の公表、16日に貿易収支 (8月) の公表などがあり、海外では14日に米CPI (8月) の公表や、17日にユーロ圏CPI (8月) の公表などが予定されている。

[無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	△0.050 ~ 0.001
1M	△0.050 ~ 0.020
2M	△0.010 ~ 0.050
3M	0.000 ~ 0.100
6M	0.000 ~ 0.130

[オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	△0.050 ~ 0.000
CP 3M	△0.080 ~ 0.000

<レポ>

足許GC取引は週初△0.075%近辺の出合いから始まり、短国買入オペがオファーされた翌7日の取引以降も△0.080%~△0.075%の狭いレンジ内で推移した。短国3Mの入札日となった週末の取引では、△0.06%台まで上昇して越週した。SC取引は2年409~428回債、5年137~148回債、10年333~363回債、20年163~177回債、30年69~71回債、40年9~14回債などに引合いが多く見られた。

<CP>

今週の入札発行総額は約2,500億円で、週間償還額 (約2,600億円) を若干下回った。石油製品業や小売業等の大型案件が実施されたものの、週を通じて案件が少なく、落ち着いたマーケットとなった。発行残高は先週末の25兆1,253億円から、9日時点で24兆9,874億円に減少した。発行レートは、大型発行案件や期内物については浅いマイナスレートでの出合いとなった。10日にCP等買入オペが予定通り5,000億円でオファーされた。結果は、按分レート△0.016%・平均落札レート△0.013%と前回 (按分レート△0.015%・平均落札レート△0.01%) 比で低下した。

来週の週間償還額は、約1兆円程度となっている。発行市場は、5・10日発行も予定されるが、引き続き、中間期末を睨んで期日償還が多くなり、今週同様落ち着いたマーケットが予想される。発行レートは、期内物については、浅いマイナスから0%近辺の出合いが中心と思われるが、日銀オペ等の対象銘柄や期越物等では、強いマイナスレートでの出合いを予想する。

<TDB>

9月9日の6M1021回債(2022年3月10日償還)の入札は、最高落札利回り△0.1168% (前回債△0.1248%)、平均落札利回り△0.1189% (前回債△0.1308%) となった。9月10日の3M1022回債(2021年12月13日償還)の入札は、最高落札利回り△0.1122% (前回債△0.1142%)、平均落札利回り△0.1174% (前回債△0.1194%) となった。来週は16日に1Y、17日に3Mの入札がある。